

いたる所に子どもたちの成長の姿があります！

和 チーム託北

熊本市立託麻北小学校

令和3年6月8日

No. 6

文責：津田

～朝のボランティア活動に励む6年生！その実行力は素晴らしいの一言です！～

※新学年がスタートした直後から、新6年生が強烈なリーダーシップを発揮し、全校生の手本として様々な場面で頑張っています！①の写真は、毎朝の室内でのあいさつ運動の様子です。②の写真は、あいさつ運動を終えた後、全校的なあいさつの状況を報告し合い、今後はどう生かすか、真剣に話し合っている計画委員の子どもたちの様子です。6年生は、この他にも、正門・南門でのあいさつ運動、低学年廊下や職員室前等の清掃活動、各教室にたまっているごみ箱のごみの収集、1年生のお世話等精力的に学校のために尽くしてくれています。あいさつ運動については、生活委員の子どもたちも、あいさつの輪を全校に広げるべく日々頑張っています。このように一生懸命に学校のために働いている6年生の姿(良きモデル)を見ながら、下学年の子どもたちも育ち、その姿に憧れ、次の学年に引き継がれていくことによって託麻北小学校の伝統となっていきます。真剣な眼差しで前進を続ける6年生！とても頼もしいです。



ごみ拾いをしながらの登校！素晴らしいボランティアの心！そして、疑われる大人のモラル…

☆右の写真は、先日、鹿帰瀬の子どもたちが登校途中に通学路に落ちていたごみを拾ってきてくれた多量のごみです。このように、本校の子どもたちは、登校途中に落ちているごみを拾い集めながら登校してくれる子どもたちが多いです。実に素晴らしい公共心・ボランティア精神です。このような姿を見るにつけ、心の成長を強く感じ、とても嬉しくなります。他にも、登校前の早朝に、高速道路脇に投げ捨てられているごみを回収されている親子さんもおられます。心が温かくなると同時に、大人の低いモラルに悲しくなります。



「本は心の栄養」6月14日(月)～6月25日(金)は、【あじさい読書旬間】です！！

□ 本校では、標記期間を「あじさい読書旬間」と定め、更なる図書教育の推進を図っていきます。目的は①本に親しみ、心豊かな児童を育てる。②雨の多い時期に静かに室内ですごし、読書によって、落ち着いた生活を送れるようにする。以上です。読書には、豊かな心の育成だけでなく、多くの教育的な効果が含まれますね！！

